

# 進研模試3年9月マークで扱われた 共通テストで問われる力・差がつく問題

進研模試3年9月マークは、共通テストを見据えた出題形式・難易度で、本番に向けた意識づけを行うとともに、現時点の学力を測定します。正解率の低かった問題や差がついた問題の、理解・思考のポイントを確認し、「直前演習」での問題演習をとおして、共通テストに向けた解答力を養っていきましょう。

## 生物基礎 | 第3問A問3 : 正解率47.1%

調査2 調査1とは別の地域の調査地区4~7において、種Xの個高について調査した。表1は、その結果をまとめたものである。

種Xの個高(m)	個体数(本)			
	調査地区4	調査地区5	調査地区6	調査地区7
1未満	0	0	0	2
1~2	0	11	4	13
2~3	4	21	15	1
3~4	3	1	2	0
4~5	4	0	0	0
5以上	3	0	0	0

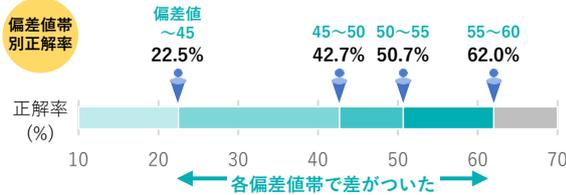
調査2 調査1とは別の地域の調査地区P~Sにおいて、種Xの個高について調査した。表2は、その結果をまとめたものである。

種Xの個高(m)	個体数(本)			
	調査地区P	調査地区Q	調査地区R	調査地区S
2未満	10	0	25	8
2~4	4	10	0	0
4~6	0	0	0	0
6~8	0	0	0	0
8以上	0	2	0	0

問3 調査2の結果について述べた次の文中の□①~④に入る適切な語句から最も適切なものを、①~④のうちから一つ選び、□①~④に入る。

選好が進行すると、種Xの個高が高くなり、樹木の幹の樹高(幹上1.3mの高さでの樹高)が大きくなる。表2は、調査地区P~Sにおいて、種Xの個高について調査した結果をまとめたものである。調査地区P~Sには、それぞれ調査地区4~7で調査した個高がある。このとき、調査地区4に当てはまるのは□①であると考えられる。また、調査地区4で□②と□③とから、種Xは樹木動物である可能性が高いと考えられる。

	ウ	エ
① 調査地区P	個高が2m未満の種Xが存在しない	
② 調査地区P	個高が4m以上の種Xが存在する	
③ 調査地区Q	個高が2m未満の種Xが存在しない	
④ 調査地区Q	個高が4m以上の種Xが存在する	
⑤ 調査地区R	個高が2m未満の種Xが存在しない	
⑥ 調査地区R	個高が4m以上の種Xが存在する	
⑦ 調査地区S	個高が2m未満の種Xが存在しない	
⑧ 調査地区S	個高が4m以上の種Xが存在する	



### 与えられた情報と知識を関連づけて考察する問題

共通テストでは、知識を活用して与えられた情報を整理し、科学的に考察する力が問われます。基礎的な知識・概念を確実に定着させるとともに、問題に応じて関連する知識を引き出せるように問題演習に取り組みましょう。

#### 直前演習で類題に取り組みます

- 第3回第3問問3 : 遷移の進行段階の順を考察する問題
  - 第6回第2問問4 : インスリンと血糖濃度に関する問題
- ほか

## 生物 | 第4問問1 : 正解率51.7%

問1 下線部①に関連して、ミトコンドリアDNAには、一般に、塩基置換が起こる頻度が核DNAにくらべて非常に高いこと、精子のミトコンドリアDNAは受精時に伝えられないことなどの特徴がある。これらの特徴から推測される、核DNAによる解析と比較した場合の、ミトコンドリアDNAを解析に用いる利点に関する記述として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 [12]

- ① 分岐した年代が古い系統関係を調べることに適している。また、母系の祖先を特定しやすい。
- ② 分岐した年代が古い系統関係を調べることに適している。また、父系の祖先を特定しやすい。
- ③ 分岐した年代が新しい系統関係を調べることに適している。また、母系の祖先を特定しやすい。
- ④ 分岐した年代が新しい系統関係を調べることに適している。また、父系の祖先を特定しやすい。



### 与えられた情報と教科書の理解をもとに考察する問題

共通テストでは、教科書の理解をもとに、問題文や資料中の情報もふまえて考察する力が問われます。基本的な概念をしっかりと定着させううえで、矛盾のない結論を導く練習をしておきましょう。

#### 直前演習で類題に取り組みます

- 第1回第6問問1 : トレードオフの事例を考える問題
  - 第2回第3問問2(1) : X染色体の不活性化に関する問題
- ほか



### 2025共通テスト対策【実力完成】直前演習 生物基礎・生物

販売価格 960円(税込)  
販売形態 問題冊子×解答冊子  
問題バラ×解答バラ  
冊子判型 B5判(問題・解答解説)

ダウンロード  
● 問題・解答解説PDF  
● 手書き解答例PDF  
● 活用ガイドPDF  
● マーク集計Plus  
● 学習マップPDF  
● 計算問題演習プリントPDF\*  
● 文章選択PDF\*  
\*は生物基礎のみの付録

自動集計ツール対応  
● Google Forms  
● Microsoft Forms

「進研学参」は株式会社ベネッセホールディングスの登録商標です。